



大阪府立

令和7年7月18日号

豊中支援学校 校長だより

発行者 校長 上田 敬三

前号から間が空いてしまい、季節はあっという間に梅雨を過ぎて、真夏日・猛暑日を記録する毎日になりました。本校近隣の樹々からは、蝉の鳴き声が降り注ぎ、本格的な夏の到来を感じます。



児童生徒の皆さんは、1学期中、日々の校内の学習活動だけでなく、校外学習や学年によっては泊を伴う行事などに参加し、社会体験を豊かに広げてきました。環境が大きく変わった4月当初の戸惑いや不安な気持ちはずいぶん薄れ、表情が明るく穏やかに、また、自分の意思や感情を自分なりの方法で表現するようすが多く見られるようになってきているのを感じます。

明日から夏休みに入ります。普段できないようなさまざまな経験・体験等を通じて、心も体も成長して欲しいと願っています。一方で、熱中症に気をつけることはもとより、交通事故や行楽地などでケガ等をしないように、安全にお過ごしください。

2学期の始業式に、児童生徒の皆さんと元気に会えることを心から楽しみにしています！

【防災・減災の取組みのご紹介とお願い】

▶今年度もPTAの皆様のご支援ご協力により、学校防災活動の一環として『窓ガラス飛散防止シートの貼り付け作業』を、8月4日（月）12時30分～15時に実施していただきます。児童生徒がケガをしないように、毎年お取り組みいただいているお陰で、飛散防止シートで保護されたエリアがまた拡大します。

心より感謝申し上げます。

▶学校におきましても、大きな地震等が起きることを想定し、避難訓練の在り方を見直すとともに、校内各所に留め置いた「大型モニター」や「電子黒板」等を丈夫な安全帯で手すりなどに繋ぐ作業を進めています。大きな揺れに襲われた時は、それらの機器が「凶器」となって飛んでくることを想定したものです。夏休み中には、作業が完了する予定です。

◎保護者の皆様におかれましては、日頃より、災害時備蓄品のご準備や入れ替え等にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本日、1学期末を迎えますので、児童生徒がそれぞれの災害時備蓄品を持ち帰ります。消費期限等をご確認いただき、必要に応じて新しいものに交換のうえ、2学期初めに持たせていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

